

平成29年度 柳川みやま在宅医療介護連携推進研修会 市民公開講座 参加者アンケート結果

(開催日時) 平成30年1月22日(月) 18:30~20:00

(開催場所) 柳川市三橋生涯学習センター

○ 参加者数 : 127 名
○ アンケート回収数 : 99名(男性 32 名 女性 67 名)
(回収率 : 78 %)

「その人らしい「旅立ち」を支えるために -地域包括ケアとエンディング・ノート-」

宮崎大学 医学部 医学科 社会医学講座 生命・医療倫理分野 教授

宮崎大学大学院 医学獣医学総合研究科 生命倫理コーディネータコース 教授

医学部「医の倫理委員会」委員長/附属病院「臨床倫理委員会」委員長

附属病院 中央診療部門 臨床倫理部 部長 (臨床倫理アドバイザー) 併任

附属病院 臨床研究支援センター 教育・研究部門 部門長 併任

板井 孝彦 先生

(1) 性別と年代

性別 \ 年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答	計
男性	0	6	4	7	7	8	0	32
女性	1	5	9	20	26	4	2	67
計	1	11	13	27	33	12	2	99

(3) 同居と年代・性別(同居有と回答 86 名)

性別 \ 年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答	計
男性	0	6	3	7	7	6	0	29
女性	1	2	9	17	23	4	1	57
計	1	8	12	24	30	10	1	86

(4) 参加者の職種

市民 ... 2名	医師 ... 8名	歯科医師 ... 3名
薬剤師 ... 4名	看護師 ... 19名	保健師 ... 6名
介護支援専門員 ... 13名	介護士 ... 12名	民生委員 児童委員 ... 13名
区長 ... 1名	その他 ... 18名	

(5) 現在、医療や介護を受けていますか？

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答	計
なし	1	11	12	25	25	12	1	87
治療中	0	0	1	2	8	0	1	12
介護保険利用中			0	0	0	0	0	0
計	1	11	13	27	33	12	2	99

※コメントや意見

・家族が介護保険利用中 — 1名

(6) これまでに終末期に関しての話を聞いたことがありますか？

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答	計
はい	1	5	11	20	24	7	1	69
いいえ	0	6	2	7	9	5	1	30
計	1	11	13	27	33	12	2	99

(7) 最近5年間で身近な人との死別を経験しましたか？

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答	計
はい	0	6	9	15	24	11	2	67
いいえ	1	5	4	12	9	1	0	32
計	1	11	13	27	33	12	2	99

(8) ご自身の最期のときに延命治療を受けるかどうかについて家族と話し合ったことがありますか？

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答	計
ある	0	4	7	12	17	10	2	52
ない	1	7	6	15	16	2	0	47
計	1	11	13	27	33	12	2	99

(9) 自分で判断できなくなった場合に備えて、どのような医療をして欲しいかなど書面を作成していますか？

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答	計
はい	0	2	0	1	1	1	0	5
いいえ	1	9	13	26	32	11	2	94
計	1	11	13	27	33	12	2	99

※コメントや意見

・ドナーカード&エンディングノート作成済み ・この1年をかけてエンディングノート作成予定

(10) 本日の講座はいかがでしたか？

- 在宅医療や終末期医療の現状はわかりやすかったですか？ はい … 98名 いいえ … 1名
- 在宅医療や終末期医療のイメージがつかめましたか？ はい … 97名 いいえ … 2名
- 在宅医療や終末期医療の相談先はどこを希望しますか？（重複回答あり）
 - 病 院 … 43名 介護施設 … 6名 行 政 … 7名
 - わからない … 28名 無 回 答 … 14名
 - そ の 他 … 10名
 - （ ・家族—8名 ・いずれにしろ、どこであれ相談しやすいところ—1名 ・かかりつけ医—1名 ）

(11) 人生の最終段階において、病気をもちながら過ごしたい場所はどこですか？ 講座を聞き終えたあなたの気持ちに一番近いものはどれですか？

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答	合計
1 専門の医療機関で、最期まで積極的治療を受けたい。	0	0	0	1	1	0	0	2
2 自宅で療養し、最終的には信頼できる医療機関に入院しようと思う。	1	7	5	11	11	8	1	44
3 老人ホームなどの施設で過ごしたい。	0	1	0	1	1	1	0	4
4 自宅で最期まで療養したいとおもう。	0	2	2	3	10	1	1	19
5 その他	0	0	2	1	1	0	0	4
6 わからない	0	1	3	9	3	2	0	18
7 無回答	0	0	1	1	6	0	0	8
	1	11	13	27	33	12	2	99

※その他・わからないの意見

- ・その時に必要な医療で家族の意志を尊重する。
- ・自宅と病院を行き来して最後はどこだろう
- ・家がいいけど、家族に迷惑を掛けたくない
- ・④だが、家族に迷惑がかからない様
- ・医療付きの介護施設で過ごしたい
- ・①～④のどれかを望みたいが、痴呆症状がひどくなったら…

(12) 終末期の希望を家族など誰かに伝えたいと思いましたか？

		20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答	合計
男性	はい		5	4	6	6	8		32
	いいえ		1	0	1	0	0		
	無回答		0	0	0	1	0		
女性	はい	1	2	5	18	19	4	2	67
	いいえ	0	3	3	1	3	0	0	
	無回答	0	0	1	1	4	0	0	
		1	11	13	27	33	12	2	99

※コメント・意見

- ・まだわからない

どなたに伝えたいですか？（複数回答有）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答
親	1	3	0	0	0	0	0
配偶者	0	2	4	14	13	7	2
子ども	0	1	7	10	16	5	1
家族	0	1	1	3	2	1	0
その他	0	1	0	1	1	0	0
無回答	0	1	1	4	1	2	0

※その他の意見

・元妻 ・親族 ・パートナー

(13)(12)で「はい」と回答された方は、書面での意思表示を作成したいと思いましたが？（回答 80名）

はい … 59名 いいえ … 9名 無回答 … 12名

※コメント意見など

・そのうちに（記載したい） ・まだわからない ・書面に今は何を書いて良いのかわかりません

感想などをお聞かせください。

- ・大変有意義な時間でした。先生のお話、とてもおもしろく引きこまれました。（30代 男性）
- ・とてもいい講座でした。大川でもできるといいなあと思いました。（40代 男性）
- ・機会があればまた板井先生の話を持聴したいです。ありがとうございました。（40代 男性）
- ・その時、認知症がなければ、右に左に何度も迷うと思う。認知症が進む前に、決めることができるのか、とても不安に思う。（50代 男性）
- ・尊厳死と安楽死の定義を分かっているようで分かりました。先生の演技で分かりやすく説明していただきまして、良く理解できました。（50代 男性）
- ・今思っている事とその時思っ事は同じかなあと疑問である。（60代 男性）
- ・現実と直面した時に人間の考えは変わると思う。状況により異なると思う。（60代 男性）
- ・非常にわかりやすく、これからこの様な問題があると思参考にしたと思います。（70代 男性）
- ・終末期はどうするか、家族と話しあうか？延命治療もかねて。（70代 男性）
- ・エンディングノートの書き方（70代 男性）
- ・話が上手で、分かりやすかったです。（70代 男性）
- ・わかりやすく、おもしろかったです。（30代 女性）
- ・まだ年齢を考えると、もう少し先のような気がしています。しかし、親の事などを考えると、家族で話す事は大事だと思いました。（40代 女性）
- ・家族に話すことのむずかしさも感じました。現在の仕事に生かしていきたいと思いました。（40代 女性）
- ・自分（本人）の意志の大事さが分かったような気がします。参考にしたいと思いました。（40代 女性）
- ・とても楽しく、笑いの多い講座でした。とても良かったです。（40代 女性）
- ・楽しく話して頂きながら、どうコミュニケーション取ったらいいという事が大変分かりやすかったです。“言い方”が難しいと思いました。（50代 女性）
- ・楽しく話をきく事ができました。（50代 女性）
- ・わかりやすかった。共感でき、相手が混乱しない話し、対応が求められるとも感じた。（50代 女性）
- ・その時自分がおかれた立場にならなければ判断しづらいと思いますが、主人や子供達と終末期の話を伝えたいと思います。（50代 女性）
- ・とても勉強になりました。（50代 女性）
- ・とても深いお話でした。結論は出せなくても考えることそのものが大切だと思いました。「つなぐノート」はとても簡潔でとつきやすいと思います。（50代 女性）

- ・これから確りと考えたいと思います。(50代 女性)
- ・板井先生のお話、とてもよくわかりました。思いのいっばいつまった「わたしの想いをつなぐノート」とても素晴らしいと思いました。今後の看護に生かします。大切なのはコミュニケーションスキルUPですね。(50代 女性)
- ・人としての尊厳、想いを大切に、又、最期をどうしめくるか、本人の想いをとげられるよう寄りそいたいです。(50代 女性)
- ・家族が人工透析をうけています。認知症などになった場合、中止できるのだろうか考えています。(50代 女性)
- ・有難うございました。これから考えていきます。(60代 女性)
- ・生きること、死ぬことのむずかしさを考えさせられました。言葉かけのむずかしさを教えていただきました。ありがとうございました(60代 女性)
- ・笑いが多く楽しい講演だった。(60代 女性)
- ・終末期の話がとてもよくわかりやすかった。(60代 女性)
- ・講演を聞いて良かったです。アンケート記入する時も考えながら書きました。ありがとうございます。もう一度聞きたいと思いました。(60代 女性)
- ・自分で書ける時、その時の気持ち年齢等があるので、一年に一回書くよう、目を通しながら書いていきたい。(60代 女性)
- ・とても分かりやすく、自分の最期を迎えることに対して、きちんと想いを綴っておかなければならないことに納得いたしました。(60代 女性)
- ・終末期のPTとのかかわり方の話を聞きたいと思いました。今日の話はとても良かったです。家に帰って主人と話をしたいと思います。私も意思表示はしています。(60代 女性)
- ・とても勉強になりました。(60代 女性)
- ・終活年代になり、自分の最期をどうして欲しいか、死をどの様に迎えたいか考える機会になりました。今、健康だからこそ、延命を希望せず、死を直面している場合は延命を希望するかも知れません。(60代 女性)
- ・昨年、すべての介護を終えましたが、自宅では誰1人お世話できなかった。今日は、いろいろ気持ちの整理ができました。(60代 女性)
- ・元気な時から、書面で作成し、また、作成した内容を家族には説明しておきたいと思いました。貴重なお話ありがとうございます。(60代 女性)
- ・先生の演劇があり、とても良かった。(70代 女性)
- ・とても良かった。私ガン8年前になっているので心配しています。有りがとう御座居ました。考えています。(70代 女性)